



Kasukabe City—make a smile together.

つながる にぎわう すまいるシティ 春日部

KASUKABE CITY
KASUKABE CITY



Kasukabe SKY REPORT

An Aerial Photograph of Kasukabe City

日々、変化を遂げる都市の姿
一方で、昔から少しも変わらない
春日部ならではの心癒やされる風景もある
時の移ろいの中で変わりゆくもの、変わらぬもの、
その日常を、空から見つめてみよう



C O N T E N T S

- 2 Kasukabe SKY REPORT
- 4 かすかべギャラリー
- 8 01【都市基盤】快適なアクセス環境と都市基盤
- 10 02【水と緑と市街地整備】自然と隣り合わせの贅沢を
- 12 03【地域産業】産業がもたらす、まちのにぎわい
- 14 04【子育て支援】ハッピー子育てを楽しめるまち
- 16 05【健康福祉】頼れるパートナーのいる暮らし
- 18 06【学校教育】子どものよさやとりえを伸ばす教育環境
- 20 07【生涯学習】いつまでも可能性に輝く自分でありたい
- 22 08【防災防犯】何気ない日常を守っている

24 春日部自慢の地域力を生かして

- 市民の力は笑顔の力 市民インタビュー
- 市民のチカラで地域力アップ
- 市の魅力を世界に発信 かすかべ親善大使

28 春日部の^{いにしえ}古をたどる

29 キラリと光る自慢の品々【特産品・名産品】

30 Welcome Map

春日部の情報発信中！

春日部市 / Kasukabe City

【市役所所在地】春日部市中央六丁目 2 番地
 東経 139 度 45 分、北緯 35 度 58 分
 【海拔】最高 17.06m、最低 3.69m
 【面積】66.00km²

埼玉県 / Saitama Prefecture

春日部市の概要

春日部市は、平成17年10月1日に旧春日部市と旧庄和町の1市1町が合併し、誕生しました。平成31年1月1日現在の人口は23万4,598人（10万5,575世帯）。関東平野のほぼ中央、埼玉県の東部に位置し、都心から35km圏にあります。南北約12km、東西約11kmの市域を有し、江戸時代には日光街道第四の宿として設置された粕壁宿として栄え、発展を遂げてきました。

現在も、南北方向には東武伊勢崎線（スカイツリーライン）（東京メトロ日比谷線・半蔵門線、東急田園都市線乗り入れ）と国道4号・4号バイパスが縦断し、東西方向には東武野田線（アーバンパークライン）と国道16号が横断し、首都圏における交通の要衝となっています。また、都心への通勤圏であるにもかかわらず、水田や屋敷林が広がる水と緑豊かな恵まれた環境を有しています。そして、本市の特別住民で「子育て応援キャラクター」、「まちの案内人」でもある、アニメ「クレヨンしんちゃん」のまちとしても知られています。これらの個性や特性を十分に生かし、「市民が主役」「まちの魅力を創る」「共に未来へチャレンジする」をまちづくりの理念とした「つながるにぎわう すまいるシティ 春日部」を目指しています。



平成23年11月26日撮影



かすかべ ギャラリー

水と緑、そして歴史文化薫る、春日部市。
さまざまな要素がバランスよく融合した
春日部市の魅力を紹介します。



水と緑に癒やされる都市空間

Urban space where water and greenery heal our souls

大落古利根川をはじめ、江戸川や中川など、多くの
川や水路が流れています。水と緑に囲まれた中に、
快適な都市空間が広がっています。



市の花でもある「フジ」。春日部駅西口から約1kmに渡っ
て続くふじ通りをはじめ、牛島のフジなど、市内で多くの
フジを楽しむことができます。



黒沼のハス
Lotus in Kuronuma



ふじ
藤のまち、春日部
City of "Wisteria"



江戸時代の面影が残る街並み
The streets still retaining some traces of their former grandeur of the Edo period

春日部駅東口から大落古利根川に向かう途中には、土蔵造りの建物が…。間口が狭くて奥行きが長い地割りに沿って、土蔵が連なっています。

夏空によく映え、秋には黄金色に輝く豊かな稲穂が実る水田が多く残っています。

心なごむ田園風景



The pastoral landscape giving peace of mind

四季折々の表情を見せてくれる公園が市内にたくさんあります。



緑広がる多くの都市公園

Many urban parks providing lush greenery

市内に点在する彫刻たち。芸術のまち春日部を散策してみましょう。

彫刻のある街並み



The streets with many sculptures

八坂神社の祭礼が歴史を重ね、現在の
ような御輿によるパレードスタイルのま
つりに…。20数基の勇壮な御輿パレード
や流し踊り、和太鼓の競演など、さまざま
な催しで大いに盛り上がります。

かすかべギャラリー



熱気あふれる春日部夏まつり
The exciting Kasukabe Summer Festival

会場は庄和総合公園。盆踊りや
和太鼓などで盛り上がった後は、
夏の夜空を彩る花火を満喫!

Kasukabe Community Summer Festival/
Kasukabe City Ohdako Fireworks Festival

夏

春日部コミュニティ夏まつり・春日部市大風花火大会



春日部大風マラソン大会のイメージキャラクター
ふじたこくん

Kasukabe Gigantic Kite Fun Run

毎年5月4日の恒例イベントです。
1万人のランナーを迎える大会に
なりました。

春日部大風マラソン大会



春

冬の駅前イルミネーション



大勢の市民が参加・協力し合う手づくりのイベントで、
まちは大いににぎわいます。
この他にも、自治会など地域で行うイベントが数多くあります。

江戸川河川敷で、毎年5月の3日
と5日に開催されます。大風を揚
げるのは百数十人、見物客は10
万人以上。圧巻です！



迫力満点の春日部市大風あげ祭り
Very vigorous Kasukabe City Gigantic Kite Festival



春日部藤まつり
Kasukabe Wisteria Festival

毎年4月下旬の日曜日に、春日部駅西口
側の「ふじ通り」で開催されます。市民手
づくりのおまつりです。

春日部にゆかりのある音楽家や音楽団
体の演奏が楽しめる音楽の祭典。毎年
11月は、市内各所でさまざまなジャンル
の音楽が響き渡ります。

秋

伝統的手法で作られた美と職人技の押絵羽
子板をはじめ、桐箱・桐製品などといった春日
部の特産品などを配列した出店が所狭しと立
ち並び、大勢の人でにぎわう冬の風物詩と
なっています。

冬

かすかべ押絵羽子板と
特産品まつり



The Festival of Oshie Hagoita (decorated battledores)
and Specialty Products

かすかべ音楽祭



わがまちの音楽家たち

Kasukabe Music Festival

日光街道の宿場町として多くの人やものが行き交い、栄えた歴史をもつ春日部市。

現在も国道4号・国道4号バイパスと国道16号が、また東武伊勢崎線（スカイツリーライン）と東武野田線（アーバンパークライン）が交差する、交通の要衝です。アクセス環境の良さもアピールポイントです。

Urban Infrastructures

01

快適なアクセス環境と都市基盤

【都市基盤】

都市機能の充実は
住み良さの必須条件

ターチェンジで交差し、東西南北どの方向へも容易にアクセスできる好立地になっています。

春日部市内には、東武伊勢崎線（スカイツリーライン）と東武野田線（アーバンパークライン）が交差する春日部駅をはじめ、8つの駅があります。また、東武伊勢崎線を利用して、都心へ約1時間で通える便利な環境にあります。

道路環境においても、市内を南北に走る国道4号バイパスと東西に走る国道16号が庄和イン

その他、東京外かく環状道路と庄和インターチェンジを結ぶ東埼玉道路の整備促進など、計画的な都市基盤の整備を図っています。



土地区画整理事業で整備された春日部駅周辺
The periphery of Kasukabe Station



春日部駅
Kasukabe Station



市内の移動にはコミュニティバス「春バス」を
Haru-bus —the community bus service
「クレヨンしんちゃん」©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK



国道16号
Route16



市内全駅がバリアフリーに
All the stations in the city
have been barrier-free.

水と緑に癒やされる快適な都市空間、
都心から約1時間の価値を教えてください。



都心への通勤・通学を支える鉄道ネットワーク
The Network of Railroads serving as the key for commuting to central Tokyo

Topics



※このイメージは、あくまで市が作成したものであり、鉄道事業者を含む権利者と調整したものではありません

春日部駅付近連続立体交差事業

The continuous grade separated crossing project for Kasukabe Station

春日部市では、東武伊勢崎線（スカイツリーライン）約1.4キロメートルと東武野田線（アーバンパークライン）約1.5キロメートルが走る鉄道を高架化し、10カ所の踏切を除却する「春日部駅付近連続立体交差事業」を促進しています。東西を結ぶ新たな道路や駅自由通路などを整備することにより、地域の活性化、中心市街地の一体化が図れるとともに、魅力あるまちづくりへの期待が高まっています。

日光街道第四の宿場町としての歴史や
日本一の大風をはじめとする伝統文化、
豊かな自然と田園風景…。

多くの恵みが、春日部市を
魅力あるまちにしてくれています。

Water, Greenery and Urban Development

02

自然と隣り合わせの贅沢を

【水と緑と市街地整備】

水と緑を感じられる
豊かな環境

春日部市は、大落古利根川をはじめ中川、倉松川、江戸川などの多くの水辺空間と、その周辺に田園や林などが残る、水と緑の恵み豊かなまちです。そんな自然環境と都市機能をバランスよく持ち合わせているところが、春日部市の魅力です。

市内には多くの都市公園があり、東京ドーム約3個分という庄和総合公園、バーベキュー広場やアスレチックが充実した内牧公園など、個性豊かな公園を整備しています。

また、水辺空間を活用した緑道や遊歩道が多くあり、市民の憩いの場となっています。

そして、街路樹が美しい街並みなど、自然と調和した美しい市街地の整備にも取り組んでいます。



夏場には水遊びが楽しい庄和総合公園
Showa Sogo Koen where you can enjoy
playing in the water in summer

四季の移り変わりを肌で感じられる毎日
それって、実はとっても贅沢なことです。



バーベキュー広場などがある内牧公園に代表される都市公園の整備
Development of urban parks, such as Uchimaki Koen where a BBQ square is available



魚釣りが楽しめる薬師沼親水公園
Yakushinuma Shinsui Koen where you can enjoy fishing



約3キロメートルにわたって続く桜並木
A road lined with cherry trees extending for around 3 km



街路樹が美しい市役所通り
Shiyakusho Dori tree-lined beautifully

Topics



大落古利根川の遊歩道

大落古利根川・ 水辺空間を活用した遊歩道

Ohotoshifurutonegawa
Promenade that take advantage of the waterfront space

埼玉県では、「水辺再生100プラン」として、平成20年から県内100カ所の「川の再生」に取り組んできました。平成24年度～平成27年度で、スポットの再生から線・面の再生へとステップアップした「川のまるごと再生プロジェクト」が始動し、春日部市を流れる大落古利根川が選定され、遊歩道が整備されました。

楽しく快適に買い物をできる環境であること、
多くの人が働ける環境であること、
豊かな農産物が育まれていること…。
活力ある地域産業は、
まちに潤いとにぎわいをもたらしてくれます。

Regional Industries

03

産業がもたらす、

【地域産業】

まちのにぎわい



さまざまなスタイルのショッピングゾーンが形成されています
Various styles of shopping areas have been developed.

商都かすかべとしてののにぎわいと 農業や工業などの地域の産業が まちを元気にしています。

エネルギーシユな 春日部の産業

市内には地域に密着した商店街はもちろん、大型スーパー、シネマコンプレックスを有する複合型ショッピングモールなど、バラエティ豊かなショッピングゾーンが形成されています。

農業については、市内各地で、それぞれの立地条件を生かした水稻栽培や、ナス・トマトなどの施設型農業、ナシ

やブドウなどの果樹栽培が行われています。作り手の顔が見える、新鮮な産直野菜や果物を直売所などで購入できる環境にあることも、大きな魅力のひとつです。

工業については、多くの工場が操業しているほか、交通環境の良さを強みにして、積極的に優良な企業の誘致を図っています。



多くの人でにぎわう道の駅「庄和」
"Showa", a roadside station that is alive
with many people



地元産のお米は、評判の味
Well-established taste of the locally produced
rice



ナシなどの直売所がある、産直の里内牧
The city where vegetables and fruits, such
as pears, fresh from farms are available at
direct sales stores



味わいのある地域の商店街
The impressive local shopping street



Topics

かすかべ フードセレクション

Kasukabe Foods Selection



春日部ならではの優れた食品を市が認定しています。プレミアム感のある食品として情報発信し、販路拡大することにより、地域産業の活性化と地域イメージ向上を図ることを狙っています。



公園には子どもの笑顔が集まる
Smiling children gathering in the park

【子育て支援】 ハッピー子育てを楽しめるまち

子育て、親育ちが
自然にかなう場所

市内には「エンゼル・ドーム」「グーかすかべ」「スマイルしょうわ」の3つの児童センターがあり、親子リトミックや科学実験教室、自然体験、工作など、バラエティに富んだ取り組みを行っています。体を使って遊べる遊具も充実していて、いつでも子どもたちでにぎわっています。各地区の公民館などでも、定期的に子育てサロンが開催され、同じ年齢の親子が触れ合える場となっているほか、市内には多くの地域子育て支援拠点施設もあります。

また、こども医療費の助成や病後児保育サービス、ファミリー・サポート制度、かすかべーず訪問をはじめ、3人目以降出産時にファミリー・サポート事業の無料券を交付するなど、子育て世帯を応援するサービスが充実しています。

「日本一幸せに子育てできるまち」をキャッチフレーズに、子育て支援に力を入れている春日部市。

クレヨンしんちゃんも

市の「子育て応援キャラクター」として活躍しています。

04

Topics



充実した放課後児童クラブ

The fully equipped after-school club

保護者の就労などにより昼間、常時留守になっている家庭の児童を対象に、放課後や夏休みなどに家庭に代わる生活の場を確保し、放課後児童支援員が適切な遊びや指導を行うことにより、その児童の健全育成を図ることを目的とする施設です。

本市では、全ての小学校および義務教育学校に放課後児童クラブが設置されています。

保育時間は、学校の授業がある日（月曜日～金曜日）が放課後から午後7時まで、土曜日や春・夏・冬休み、県民の日などの学校休業日が午前7時30分から午後7時までとなります。



庄和児童センター「スマイルしょうわ」での読み聞かせ
Reading books to children at Showa Children's Center "Smile Showa"



「赤ちゃんの駅」のポスター



市内には70を超える「赤ちゃんの駅」があります
More than 70 Baby Stations in this city



春日部市保健センターでの1歳6か月児健診
Medical checkup for one and a half years old babies at Kasukabe City Health Center



春日部第1児童センター「エンゼル・ドーム」とクレヨンしんちゃんモニュメント
Kasukabe Dai-ichi Children's Center "Angel Dome" and "Crayon Shinchan" monument



「クレヨンしんちゃん」
©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK

市の子育て応援キャラクター「クレヨンしんちゃん」が表紙の母子健康手帳と父子健康手帳
Crayon Shinchan, a popular animation character, is on the cover of the Maternal and Child health handbook and the Paternal and Child health handbook cheering up parents expecting babies.

いろんな出会いや支えがあるから成長できる…
子育てをみんなで楽しめるまちです。

05

頼れるパートナーのいる暮らし

【健康福祉】



- 1 春日部市保健センター（東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」内）
Kasukabe City Health Center within Eastern Saitama Regional Development Center
- 2 健康福祉センター「ゆつく武里」Health and Welfare Center "Yukku-takesato"
- 3 総合福祉センター「あしすと春日部」General Welfare Center named "Assist Kasukabe"
- 4 介護予防事業 The class for the prevention of receiving nursing care

毎日の幸せを実感させてくれるのは
家族の元気な笑顔です。
そのためにも普段からの
健康づくりが大切。
頼れる医療機関の存在も、力強い味方です。

信頼できる 医療と福祉の存在

乳幼児健診や、生活習慣病の予防・早期発見のための健康診査、がん検診を行っているほか、保健師や栄養士による健康相談などを実施しています。東部地域振興ふれあい拠点施設内の春日部市保健セ

ンターでは、庄和保健センターとともに、市民の健康づくりの拠点として母子保健や健康増進事業を行っています。

また、健康福祉センター「ゆつく武里」、総合福祉センター「あしすと春日部」や公民館などでは、各種介護予防事業や保健事業などを実施しています。

昭和33年に開設した市立病院は、市民の健康を守る中核病院として、その役割を担ってきました。平成28年7月には市立医療センターとして生まれ変わり、診療科目の拡充、先進的で高機能な設備や機器の整備、ICU・CCU・NICUの整備など、医療提供体制の充実を図っています。

このほか市では、休日当番医・休日当番歯科医・休日当番薬局制度や、春日部市小児救急夜間診療所での救急診療なども実施しています。

いざというときに頼れる環境が備わっていることは、
毎日の暮らしを安心なものにしてくれます。



5 幼児を抱く看護師 Nurses holding a baby

6 心身障害者通所支援施設 The day support facility for mentally and physically disabled people

7 小児救急夜間診療所 Pediatric Night Emergency Clinic

8 介護サービス事業所 Day care service for the elderly

Topics

春日部市立医療センターの開院

The opening of Kasukabe Medical center

市民の健康と命を守る拠点として、また、保健・福祉との連携の中心的な役割を担う病院として、平成28年7月に開院しました。

新病院では、医療連携体制を支える地域の中核的な医療機関として、また、がんや周産期医療など5疾病・4事業を中心とした地域の拠点病院として、より安全で質の高い医療を提供しています。



子どもたちのよさやとりえを伸ばし
大きく羽ばたけるように…

子どもたちのよさやとりえを
伸ばす教育環境

【学校教育】



カスカベ・インターナショナル・フレンドシップ・デーで
国際交流
International exchange through the event,
International Friendship Day



先駆的と評価の高い
小学校での英語授業
English classes in
elementary schools,
valued highly for their
pioneering approaches



盛んな音楽活動
Flourishing music activities

教育は人づくり、そして人づくりは地域づくり。すべてがまちの未来へつながります。
だからこそ、地域の教育力が大切だと思うのです。

ハイレベルな
教育環境

子どもたちのよさやとりえを伸ばしていくために、春日部市では、地域の特性を生かした体験的な授業や小学校での英語授業をはじめ、質の高い授業の実践が図られ、高い評価を得ています。中学校においては、地域企業などの協力を得て、社会体験チャレンジ事業「3 Days チャレンジ」を実施しています。

学校給食においては、週3回程度が地元産米の米飯給食で、地産地消と食育を心掛けており、平成20・21・22・24・25・26年度と6回、文部科学大臣賞を受賞しています。また、音楽やスポーツなど、部活動や課外活動が盛んなことでも知られています。ゲストティーチャー授業や見守り活動など、保護者、地域、学校が連携して、子どもたちの成長を見守っています。

Topics



義務教育学校とは？

平成28年4月に制度化された新たな学校の種類で、一人の校長、一つの教職員組織の下、9年間の教育目標を設定し、9年間の系統性を重視した教育が可能となり、子どもたちの心理的負担（中一ギャップ）の軽減、9年間同じ教育観に基づいた教育の実施など、さまざまな教育効果が期待されています。

小規模特認校制度を導入！

従来の通学区域は残したまま、通学区域に関係なく市内のどこからでも就学を認める制度です。この制度を利用して就学する場合は、別途就学の条件があります。

埼玉県内初！ 義務教育学校を開校

Opening the first compulsory education school in Saitama Prefecture

宝珠花小学校、富多小学校、江戸川中学校を廃止し、平成31年4月、江戸川中学校敷地内に、県内初の義務教育学校となる江戸川小中学校を開校。

06

地産地消の学校給食、コンクールで賞を受賞するほどの献立です
School lunch based on local production for local consumption offering prize-winning menus



田植え体験
Work-study of rice-planting



3 Days チャレンジ
Three Days Challenge



教育センター内にある郷土資料館
The Kasukabe History Museum within Education Center

いつまでも可能性に輝く自分でありたい

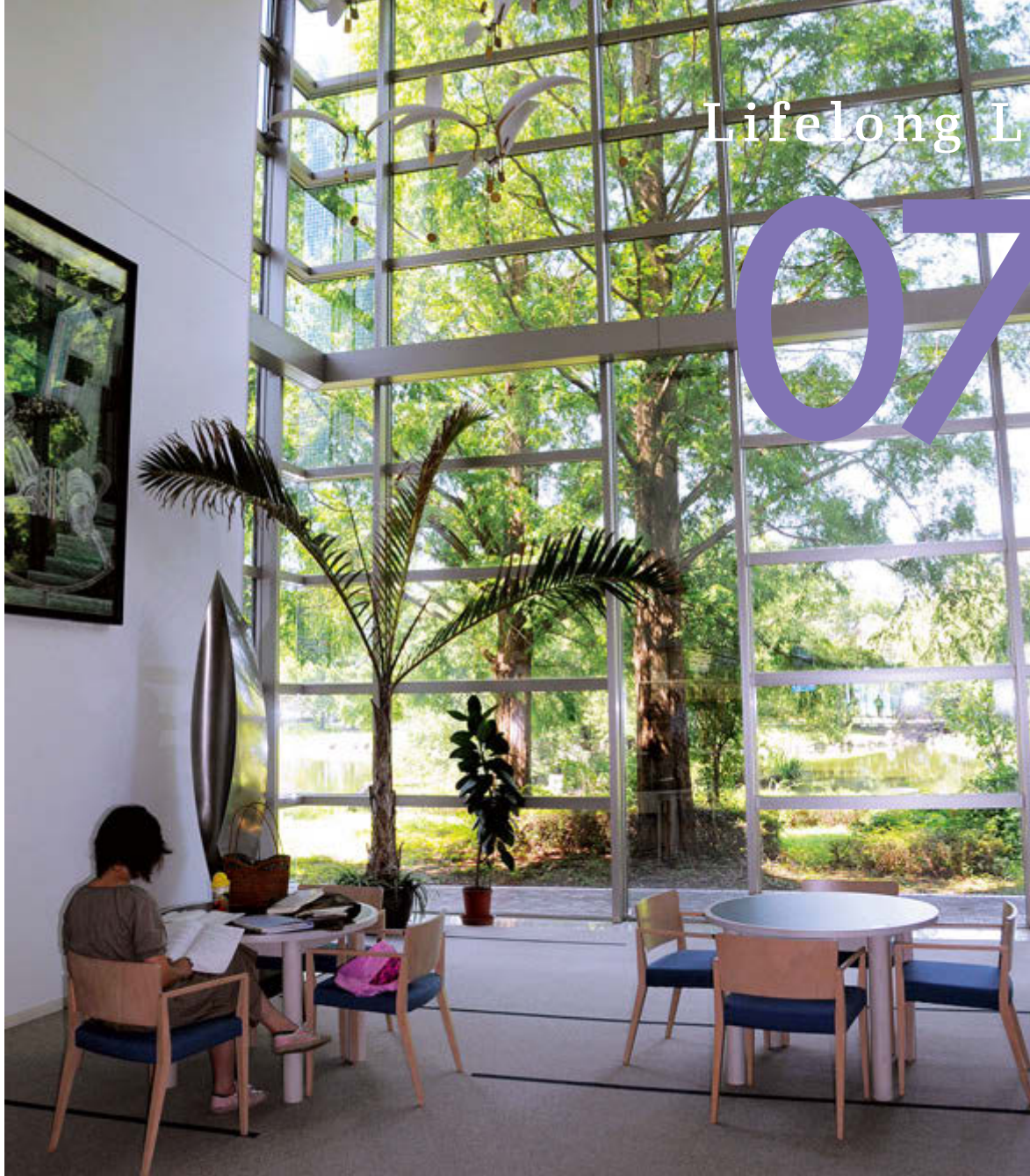
学びたい思いに 応える環境

春日部市では、市民一人一人が、いつでも、どこでも、楽しく、自ら生涯学び続け、自己を高めるとともに、人と人との絆を深めるまちを目指すため、「生涯学習都市」を宣言し、市民が主体の生涯学習活動によるまちづくりの推進を図っています。

市内には中央公民館「ウイスカすかべ」をはじめ16の公民館があり、各館が連携しながらイ

ベントや講座を開催しています。また、「かすかべし出前講座」や生涯学習人材情報の登録と人材活用制度などを実施している他、社会参加による生きがいの必要性を学ぶ「ふれあい大学、ふれあい大学院」を開講しています。

その他、教育センターや市内に4館ある体育館など、生涯にわたって生き生きと学習やスポーツに取り組める環境の整備を行っています。

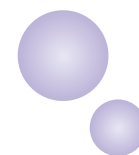


森の中の図書館、「庄和図書館」
Showa Library, the library in the forest

学ぶのは、子どもだけではなく。
年齢に関係なく、いくつになっても
やりたいこと、知りたいことに
挑戦していけることが
自分磨きの原点です。



自分を磨くと毎日の暮らしまで
キラキラしてきます。



- 1 視聴覚センターでのパソコンセミナー The PC seminar offered at the Kasukabe Audio Visual Center
- 2 中央公民館「ウィスカスカベ」 The Central Community Center "Wis Kasukabe"
- 3 総合体育館「ウイング・ハット春日部」 The Kasukabe City Sports Complex "Wing Hat Kasukabe"
- 4 総合体育館「ウイング・ハット春日部」でのヨガ教室 The yoga class at The Kasukabe City Sports Complex "Wing Hat Kasukabe"

Topics



かすかべ游学フェスティバル

Yugaku Festival (for lifelong learning)

春日部市にはたくさんの市民サークルがあり、施設は学習活動でにぎわっています。こうした市民の皆さんの日ごろの学習活動の成果を発表する場として、毎年秋に行われます。楽しいイベントが盛りだくさんの生涯学習の祭典です。生涯学習の楽しさや素晴らしさを実感してもらうことと、見学に来た人も学習活動に参加意欲を持ってもらうことで、市民全体の生涯学習をさらに推進できたらと開催しています。

国土交通省 首都圏外郭放水路
増水した中川や倉松川などの水を地底トンネルで江戸川に流す巨大施設
The Metropolitan Area Outer Underground Discharge Channel

【防災防犯】 何気ない日常を守っている

地震や風水害などの災害や火災など
いざというときに、何ができるか…。
普段からの取り組みと
地域のつながりが、きっと大きな支えになります。

08

安全であること、安心できること。
毎日の暮らしを支える、
とっても大切なキーワードです。



ふじ通りの自転車・歩行者分離帯
The sideways with separated lanes exclusive for bicycles and pedestrians on the Fuji Street



「いざ」に地域で備える防災訓練
An emergency drill to prepare for the worst as a community



消防本部・防災センター
Fire-Defense Headquarters and Disaster Prevention Center

今だからこそ安心を 何より考えたい

東日本大震災により、地域の安全性について改めて考えた人も多いことでしょう。春日部市は自然災害が少ない地域ですが、万が一に備えて、「地震編」「洪水編」「総合編」かなる災害ハザードマップを作成し、地域と住民が一緒になつて「いざ」に備えることができますよう、取り組んでいます。市では関係機関や地域住民と連携した防災訓練を実

施している他、各地域の自主防災組織の体制強化・連携に努めており、防災対策の充実・強化を図っています。また、自転車・歩行者分離帯や街路灯など、安心して歩けるまちづくりの整備も行っています。治水対策の大きな柱として機能しているのが、首都圏外郭放水路です。大雨時に中川や倉松川などの水を地下に取り込み、地下50メートルを貫くトンネルを通して江戸川に流します。最先端技術を集めて造られた世界最大級の地下放水路です。

Topics



防犯パトロール

Patrolling for crime prevention

白と黒のツートンカラーに青い回転灯のパトロールカーで、市内を巡回しています。自治会などを中心にした自主防犯活動団体の皆さんが市内をパトロールし、不審者の発見や子どもの見守りなどの活動をしています。このような活動により、安心して安全な住みよい地域社会の実現に寄与しています。

春日部自慢の

地域力を生かして

Capitalizing on the Community Power, the Boost of Kasukabe



市民活動センター「ぽぽら春日部」
Civic Activity Center "Popola Kasukabe"



男女共同参画推進センター「ハーモニー春日部」
Gender-Equal Promotion Center "Harmony Kasukabe"



市長とわがまち未来トーク
A friendly talk about the city future with the mayor

春日部市は 自治・協働のまち

市民活動が盛んな春日部市では、これまでも多くの市民が、さまざまな分野において地域活動に取り組んできました。自分たちが暮らす地域に愛情と誇りを持ち、安心して暮らせる環境を未来の子どもたちへつないでいく。そんな思いこそが、市の発展を支えてきた礎であったといえます。

春日部市では、平成22年4月に春日部市自治基本条例を施行し、自治の基本理念をはじめ、それを実現するための市民の責務と役割、執行機関の責務と役割、そして市民参加と協働によるまちづくりなど、自治の基本的事項を定めました。「市民自治の実現」と「協働によるまちづくりの推進」を図ることで、「暮らしやすいまちの実現」に貢献することを、条例の目的に掲げています。

市民の力は笑顔の力

市民インタビュー

大風は地域の絆の証したよ

日本一の大風 心をひとつにして高く

私たちは毎年5月の3日と5日に行われる「大風あげ祭り」の運営と継承にあたっています。百畳敷きと呼ばれる大風の大きさは日本一、高さ15メートル、重さは8百キログラムを超え、引き手は百人以上必要です。上若組、下若組の若衆以外にも、多くの助っ人が参加してくれています。

風の条件もありますが、風を揚げるには引き手たちの心がひとつにならないといけません。だからこそ、体験した人は、来年も絶対参加したいという気持ちになるのでしょうか。大風はひとつの象徴に過ぎません。絆の魅力がここにあります。

風は、毎年、竹と和紙を使って、一から作ります。その繰り返しがあるからこそ、風作りの技術が自然と受け継がれているのでしょう。保存会のメンバーが講師となり、市内の全小学校で風作り教室なども開催しています。伝統ある風慣れ親しんでもらえたらと思っています。

今後も地域の誇りとして、また地域を結ぶ絆として、大風を継承していきたいと思っています。



川島 栄さん(中央) 春日部市「庄和大風文化保存会」会長
飯野 翼さん(左) 上若組 組長
佐藤 武夫さん(右) 下若組 組長

自分たちにできることは、何だろう？

できることからできることだけでもやってみよう。

そんな小さな取り組みが、春日部市の中で大きくつながって
春日部自慢の地域力となっています。



保護者と地域の皆さんによる小学校の校舎の補修
(学校応援団)
The school repairing by the parents of the elementary school students and the locals (School Supporters)



シャッターアート
Shutter art



市民によるワークショップ
Workshop by the citizen

平成23年の東日本大震災を経験して、人と人のつながり、地域の絆、そして支えあいの大切さが、改めて再認識されています。春日部市においても、これまでに築いてきた地域、コミュニティの力を生かしながら、激しく変化する社会の中で、共に考え、共に協力し、共に行動して、住んでみたい、住み続けたいと思える魅力あるまちを築いていこうと取り組んでいます。

住みよい街は 地域の絆から

地域コミュニティの代表である自治会では、明るく住み良い街づくりのため、さまざまな活動に取り組んでいます。春日部市自治会連合会では、平成30年11月にホームページを新設し、各自治会の活動や加入のメリットなどを配信しています。

人はひとりでは生活していきません。必ず地域と関わって生活しており、自治会活動は気付かない所で皆さんの生活に役立っています。



家族の健康は食卓から♥

家族への愛が基本 食を通した健康づくり

私が食生活改善推進員になったきっかけは、恥ずかしながら少しやせたほうがいいという健康診断でした。食生活から見直そうと受講した栄養指導講座で食生活改善推進員の取り組みを知り、養成講座に参加して推進員になりました。

現在、推進員は百人ほど。月1回の勉強会を中心に、市内7地区で活動しています。親子料理教室や、男性の料理教室も開催しています。

食は健康の基本です。「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、まずは自分、自分の家族、そして地域に伝え広げていけたらと思っています。栄養バランスももちろん大事なのですが、一緒に作って一緒に食べるということも大切です。

日ごろの活動の中でお伝えしている、おいしく簡単に作れるバランスの良い食事で、家族のだんらんをより一層深めていただけたらいいなと思っています。春日部市は市民活動が盛んで、とにかく女性が元気なまちです。そんな地域の力を感じながら、春日部ライフを楽しんでいます。



樋口 京子さん
食生活改善推進員

春日部夕涼みフェスタ in 公園橋



Kasukabe cool evening festival at Furutone-koenbashi bridge

春日部商工会議所青年部は、市の中心市街地を流れる大落古利根川を舞台にしたイベントを実施しています。地域資源の大落古利根川を活用し、大人から子どもまでが楽しめる企画は好評です。

JAZZDAY かすかべ



JAZZDAY Kasukabe

「ジャズでまちなかににぎわいをつくろう」と、春日部 TMO が平成 18 年から実施。吹奏楽などの音楽活動が非常に盛んな春日部市の力を生かして、春日部の新しい音楽文化を発信中です。

粕壁エイサー



Kasukabe-Eisaa (Okinawa folk dance)

春日部 TMO、春日部駅東口周辺の商店会などが連携して、地域のにぎわいを創出しようと実施。琉球國祭り太鼓の演舞や子どもエイサーなどで、盛り上がりを見せています。

地域・大学などと連携した 団地活性化に向けた取り組み



Public Housing Estate Invigoration Project

市と包括的連携協定を結んでいる大学などの学生が、高齢化が進む武里団地に入居。地域のイベントや公民館事業のお手伝いを通じて、武里団地の活性化に向けた取り組みを実施しています。

四季の花が咲く散歩道 花好きのメンバーで育ててます

ここは洪水対策の調節池なのですが、多くの人が散歩を楽しめる場所にもなっています。活動の輪が、今後とも広がっていくといいなと思っています。

調節池の緑道や東側の土手の草を刈ったり、市の許可を得て花も育てています。2月にスイセン、5月にポピー、6月にはラベンダーやアジサイ、7月は黄花コスモス、9月はヒガンバナ、そして10月には一面にコスモスが咲きます。きれいに咲いてくれると、苦勞も疲れも飛んでいきます。会の皆さんとおしゃべりも、楽しいですね。散歩中の方が「きれいですね」「ご苦勞さまで」などと声を掛けてくださることも、励みになっています。

私たちの会は、平成11年に環境保全緑化ボランティアとして発足しました。市のアダプトプログラム事業に参加しています。調節池のそばで畑を借りて家庭菜園をつくっている仲間たちで、できることからやってみようかと、草刈りから始めたのがきっかけです。毎月第2・4日曜日の午前8時から2時間、参加できる人で清掃活動を行っています。

自慢の花たちを見に来てね

高野とし子さん
旧倉松第二調節池を
守る会 会長

春日部市を応援します！
かすかべ親善大使
 We Are Cheering Kasukabe!
 The goodwill ambassadors of Kasukabe

春日部市にゆかりがあり、各分野で活躍されている著名人の皆さんが、春日部市の魅力を世界に発信しています。

市の魅力を世界に発信



シンガーソングライター
太田 裕美さん
 Hiromi Ohta



第39代WBA世界スーパーフェザー級
 スーパーチャンピオン
内山 高志さん
 Takashi Uchiyama



気象予報士
井田 寛子さん
 Hiroko Ida



シンガーソングライター
あえかさん
 Aeka



バスケットボール選手
渡嘉敷 来夢さん
 Ramu Tokashiki



プロサッカー選手
佐藤 勇人さん
 Yuto Sato



プロサッカー選手
佐藤 寿人さん
 Hisato Sato



脳科学者
茂木 健一郎さん
 Kenichiro Mogi



漆芸家 重要無形文化財保持者(人間国宝)
増村 紀一郎さん
 Kiichiro Masumura



気象予報士
平井 信行さん
 Nobuyuki Hirai



タレント
ビビる大木さん
 Bibiruooki



親松 浩子さん
 市立医療センター病院
 ボランティア
 「さくら草の会」

主婦感覚を大切に
 がんばっています



市民ボランティアならではの
 目線を生かして取り組んでいます

私は東京から引っ越してきたのですが、初めて市立病院を利用した際、受付の手順がよく分からず、当時はサビスが悪いという印象を持ってしまいました。数年後に病院ボランティアの募集を知り、自分の経験をよりよい病院づくりに生かせるのではと、応募しました。15人の枠に60人以上もの応募があり、皆さんの意識の高さに驚いたのを覚えています。

研修などを経て、平成11年に外来ボランティアからスタートしました。現在も総合受付に立ち、初診の受付や再来機のご案内、入院案内、車いすの介助などを行っています。その他にも、入院されている方の洗濯や買い物の代行、お話相手などをする病棟ボランティアや、患者図書室「ふくろうの森」の運営を行う図書ボランティアがあります。

市民目線、患者目線で気が付いたことはほとんど病院にお伝えしています。この看板は分かりづらいつか、傘袋が使いづらいとか…。病院側もすぐに対応してくださっています。平成28年7月、新たに市立医療センターとして移転となり、私たちもより良い活動を展開していけたらと思っています。

春日部の古をたどる

いにしへ

日光道中の宿場町

春日部という地名ひとつとっても、そこには多くの歴史が秘められています。街に残された歴史のかけらをひもとくと、身近な風景もまた違って見えてきます。



5



2



3



6



4



1

- 1 粕壁宿推定模型 Estimated model of the Kasukabe Stage
 2 花蔵院の四脚門 The Shikyakumon gate of Kezoin temple
 3 やったり踊り Yattari Odori
 4 西金野井の獅子舞 The Shishimai in Nishikananai
 5 圓福寺の厨子入木彫当麻曼陀羅図 Zushiiri-mokucho-taima-mandala in Enpuku-ji (The Carved Wood Taima Mandala in the Shrine in Enpuku-ji Temple)
 6 西金野井香取神社本殿 The main shrine of Nishikananai Katori Jinja shrine

春日部の地に人が住み始めたのは、3万年ほど前の後期旧石器時代にまでさかのぼります。当時の人々が使った局部磨製石斧やナイフ形石器が市内では発見されています。縄文時代になると温暖化が進み、その賜物として市域の花積や米島、西親野井の台地上には多数の貝塚が築かれました。弥生時代では、紀元前1世紀ごろの再葬墓が倉常・須釜遺跡から発見され、人々の生活域が台地上から低地へも広がっていたことが分かります。6〜7世紀ごろには、20基以上からなる内牧・塚内古墳群が築かれました。

奈良時代・平安時代には、古隅田川や古利根川沿いの自然堤防上に集落が形成されています。鎌倉時代に入ると、春日部という地名を名字とした鎌倉武士、春日部氏が当地を本拠としていました。

室町時代から戦国時代にかけては、岩付（岩槻）の太田氏、幸手の一色氏などの戦国領主や、後北条氏、古河公方の勢力下になりました。江戸時代、江戸と日光東照宮を結ぶ日光道中が市内に整備され、粕壁は宿場町として栄えました。参勤交代の大名や、松尾芭蕉などの多くの旅人が日光道中を通り、粕壁宿で休泊しました。河川や農業用水路の整備も進み、新田が多く開発されました。寛永期には江戸川が開削され、江戸川沿いの西宝珠花、西金野井などは河岸として栄えました。

明治時代以降も、春日部は主要な道路・鉄道が交差する交通の要衝として発展し、近郊のベッドタウンとして現在に至っています。



板石塔婆
Itaishi Toba (The stupa made of schist)



春日部桐箱の
キャラクター
ぱっこ



A box made of paulownia

約 300 年の歴史と伝統があります。軽量で防湿性に富み、何より優雅な美しさを誇る名品です。昭和 52 年に県の伝統的手工芸品の指定を受けています。

桐箱



Oshie Hagoita (decorated battledores)

戦後、良質の桐を求めて東京から移り住んだ職人が春日部の桐と出会い、生まれた逸品です。江戸時代の浮世絵をほうふつとさせるその姿は、芸術品として高い評価を受けています。昭和 52 年に県の伝統的手工芸品の指定を受けています。

押絵羽子板



春日部押絵羽子板の
キャラクター
はごっち



春日部麦わら帽子の
キャラクター
ハッティ

A straw hat

古くから麦の集散地として知られてきた春日部。農家の副業だった麦わら真田を改良し、明治 30 年ごろから現在のような麦わら帽子になりました。現在はバッグや小物入れなど多様な作品がつくられています。

麦わら帽子



Kanjuku nashi (ripe pears)

樹で熟した「甘熟梨」は糖度が高く、一度食べたら他のナシは食べられないほどです。

春日部甘熟梨



春日部桐たんすの
キャラクター
キリたん

A chest of drawers
made of paulownia

春日部の桐たんすづくりは、江戸時代、日光東照宮造営に加わった工匠たちが桐の産地だった春日部に移り住んで生産するようになったのが始まりです。昭和 54 年に国から「伝統的工芸品」の指定を受けています。



桐たんす



広報かすかべ

市の最新情報をお伝えする広報かすかべは、毎月1日発行です。各自治会などを通して配布している他、市内の公共施設、駅、金融機関、郵便局、スーパー、コンビニエンスストアの一部店舗にも置いてあります。

春日部市ホームページ

最新の行政情報や市の魅力などを随時新着情報でお知らせする他、ピックアップニュースでは、旬の話題を提供しています。

<http://www.city.kasukabe.lg.jp>

公式ツイッター

イベント情報や、ホームページの新着情報、メディアに関する情報など旬の情報を提供しています。

春日部市公式アカウント @KasukabeCity_PR

http://twitter.com/KasukabeCity_PR

公式 LINE@

友だち登録した皆さんに、見逃さないイベント情報をタイムリーに配信しています。

春日部市公式アカウント @kasukabecity

<http://accountpage.line.me/kasukabecity>

公式フェイスブック

イベントの告知や結果など魅力ある情報を写真や画像を使って配信しています。

春日部市公式アカウント 春日部市

<https://www.facebook.com/kasukabecity>

かすかべ動画チャンネル

動画共有サイト「ユーチューブ」で、イベントや市の紹介など、市の動きを動画で配信する「かすかべ動画チャンネル」を開設しています。

<https://www.youtube.com/user/KasukabeCity>

安心安全情報メール「かすかべ」 (メール配信サービス)

安心安全情報、子育て情報、市政・イベント情報、防犯情報、振り込め詐欺情報、気象情報に関する警報・注意報、地震震度情報の配信登録ができます。

<http://www.city.kasukabe.lg.jp/mobile/m-service.html>

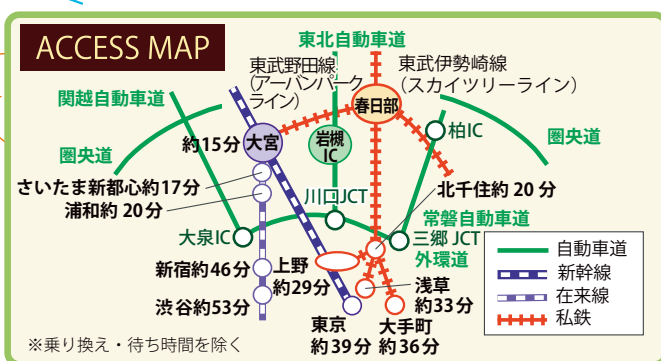
公式ポータルサイト「かすかべオラナビ」

「かすかべオラナビ」は、主にタウン・観光・子育て・行政・防災情報を提供しています。

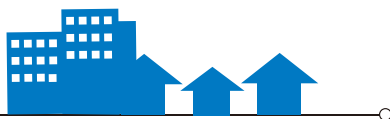
<http://data.wagmap.jp/kasukabe/>

地理情報システム (GIS) では、各種地図 (公共施設や観光マップ、医療機関や AED、各種ハザードマップなど) を閲覧できる他、ルート検索、周辺施設検索、地図印刷などの機能が利用できます。

<http://www2.wagamachi-guide.com/kasukabe/top/index.asp>



Welcome Map



春日部市役所
Kasukabe City Hall



春日部市の子育て応援キャラクター、まちの案内人
「クレヨンしんちゃん」

©臼井儀人・双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK



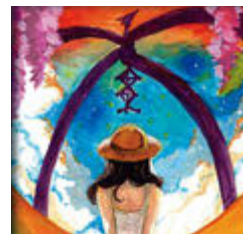
春日部市の花「フジ」
The city flower is wisteria.



春日部市の木「キリ」
The city tree is paulownia.



春日部市の鳥「ユリカモメ」
The city bird is hooded gull.



春日部市の歌「心の空」
The city song is "Kokoro no sora"



市章
City Emblem

デザインは、春日部市の「春」の文字をモチーフに、自然あふれる緑の新市と旧2市町を表した2本の緑のライン、未来を表す正円と飛翔する市民が描かれ、また、市民一人ひとりがお互いに協力して、まちづくりに励み、飛躍と発展を続けるまちづくりを推進する願いが込められています。

KASUKABE CITY
KASUKABE CITY



春日部市シティセールスシンボルマーク
City sales symbol mark

このマークは、本市ならではのシティセールスを効果的に進めていくため、また、市内外に春日部の魅力を分かりやすく印象付けるために作られました。このマークの活用を通じて、「+1^{プラスワン}」という、このまちに住む一人一人が大切に思う「春日部の好きなところ（魅力）」を共有し、その小さな魅力がまち全体の魅力へと育っていくことを願っています。

発行：春日部市 平成24年3月 第2版 平成25年11月
第3版 平成27年8月 第4版 平成31年2月
〒344-8577 埼玉県春日部市中央六丁目2番地
TEL：048-736-1111(代)
FAX：048-734-2593(代)
<http://www.city.kasukabe.lg.jp>
制作協力：(株)ジャパンインターナショナル総合研究所

Published by Kasukabe City / February 2019
6-2 Chuou, Kasukabe city, Saitama Prefecture, Japan
TEL.+81-(0)48-736-1111 FAX.+81-(0)48-734-2593
Produced by Japan International Institute, Inc.

